

あとがき

ローカルなニュースで恐縮です。厚生労働省は2020年の平均寿命で、川崎市麻生区が全国の市区町村で、男女とも最も長寿だった(男性84.0歳、女性89.2歳)と発表しました。15年の調査では男性83.1歳(2位)、女性88.6歳(4位)でしたが、ともに延びています。川崎市麻生区は私が所属する聖マリアンナ医科大学のある川崎市宮前区の隣の区で大学の医療圏です。多摩丘陵の里山が連なる坂道の多い街で、新聞には「足腰が鍛えられて健康な人が多いのかも」と書かれていました。「15分くらい続けて歩いていますか」の問いでは、最も高い88.2%が「できるし、している」と回答しています。また、川崎市が昨秋に実施した高齢者実態調査(65歳以上対象)でも、麻生区民の健康意識は高い傾向がみられ、川崎市7区のうち、がん検診を定期的に受診している割合は34.9%で、宮前区の35.7%に次ぐ高さだったとのことです。

こうした誇らしいデータとは裏腹に、川崎市には1つの課題が浮き上がってきています。人口が減らない、あるいは増えている地区の行政は、来年4月からの医師の働き方改革によって中小病院が夜間の一、二次救急体制を維持できなくなる可能性があるかと推測しています。夜間の救急医療の崩壊を避けるために、大学病院を筆頭とした大病院に一、二次救急の受け入れ体制の強化、具体的には救急車受け入れを現在の6,000件から10,000件にするように要請してきています。今のシステムのままで一、二次救急受け入れが増えれば、整形外科はますます繁忙となり壊滅します。これまでの概念にとらわれず、病院全体、全科で対応するシステムを構築することが求められています。1年後、吉と出るか凶と出るか結果が出ていますと思いますので、機会があればご報告させていただきます。

さて、今月の特集は「股関節鏡手術のエビデンス—治療成績の現状」で、杉山肇先生に企画していただきました。FAI、臼蓋形成不全、化膿性股関節炎、synovial osteochondromatosisなどの疾患別の股関節鏡手術についてと、股関節鏡手術におけるコンピュータ支援、各種手術手技について取り上げていただきました。Lectureでは「若手整形外科医のための保険診療入門」を関東信越厚生局指導監査課の城戸優充先生にご執筆いただきました。さらに論述、臨床経験と続きます。本誌の多くの充実した情報を活用していただければ幸いです。

令和5年5月8日、ついに新型コロナウイルス感染症は5類になりました。次第にマスクなしの人が増えていて感じます。一方で、集団でのインフルエンザ流行も散見され、感染症との共生は致し方ありません。新型コロナウイルス感染症はわれわれにweb会議の効率性を実感させましたが、対面でしか得られないものも改めて考えさせました。何よりも、現地での学会が戻ってきたのは嬉しいことです。(仁木久照)

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
金谷文則
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
竹光義治
土屋弘行
富田勝郎
戸山芳昭
内藤正俊
守屋秀繁
矢部 裕
山室隆夫
吉川秀樹

編集主幹

松本守雄

編集委員

黒田良祐
酒井昭典
仁木久照
松山幸弘
山本卓明

オンライン投稿

ID : rinseige

パスワード : rinseige

臨床整形外科(第58巻第7号)

2023年7月25日発行(毎月1回25日発行)

定価2,860円(本体2,600円+税10%)

2023年年間購読料(12冊 税込 送料弊社負担)

冊子版 36,168円

電子版(個人) 36,168円

冊子+電子版(個人) 41,668円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/408>

発行 株式会社医学書院

代表者 金原 俊

住所 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通(03)3817-5702(担当:志澤・前野)

販売・PR部直通(03)3817-5650

印刷所 株式会社アイワード

広告・刷別 株式会社医学書院 電話(03)3817-5696

表紙・レイアウトデザイン 糟谷一穂

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2023, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。

大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** ①出版者著作権管理機構委託出版物②

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。